

2020年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	PC演習 I Web基礎	
担当教員	秦野 努	年次	1	
		コマ数	2	
担当教員経歴	IT及びWeb専攻分野における17年の実務経験があり、「Microsoft Office Specialist Expert」、「Microsoft Official Trainer」、国家資格経済産業省「情報処理技術者-初級システムアドミニストレータ」を有し、ビジネスの実務におけるコンピュータ、オフィススイートソフトウェア、コンピュータネットワークの利用に精通した高度な実務能力を有する実務家教員。			
授業の概要	以下の内容を扱う。 HTML5規格に準拠した、Webページの作成。HTML5規格で用いられる、HTMLタグの使い方。Webページ作成に必要な、CSSの取り扱い。			
到達目標	以下の事柄が、できるようになる。HTML5の規格に準拠した、Webページを作成することができる。Webページにおいて、文字や画像を配置したページレイアウトを作成することができる。CSSを用いて、Webページのデザインを設定することができる。			
授業方法	コンピュータを使用した、実習により行う。			
授業計画			コマ数	
概要	授業目的の説明			
HTML	HTMLとWWWサーバ。タグの基本と、改行		4	
	見出しと段落。文字の装飾		4	
	画像の取り扱い		4	
	リンクの作成		4	
CSS	CSSの基本		4	
	文字書式のCSS		4	
	CSSの色指定		4	
	背景のCSS		4	
	サイズと、枠線のCSS。余白のCSS。角丸、影、半透明のCSS		4	
	divタグと、spanタグ		4	
	回り込みのCSS。リンクのCSS。CSSのまとめ		2	
表	表の作成。表のCSS指定		4	
	グループ化と、セルの結合		2	
	表を活用した、レイアウト		4	
Webページの作成	リストの作成と活用		2	
	ページレイアウトの作成1		4	
	ページレイアウトの作成2		4	
	CSSファイルの活用		2	
	インラインフレームの作成		2	
	フォームの作成		2	
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	10%	30%	60%	0%
教科書・参考書	相澤祐介(2014)「情報演習14 HTML5 & CSS3 ワークブック」、株式会社 カットシステム。			
備考	なし			

2020年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	PC演習 I Web表現	
担当教員	秦野 努	年次	1	
		コマ数	2	
担当教員経歴	IT及びWeb専攻分野における17年の実務経験があり、「Microsoft Office Specialist Expert」、「Microsoft Official Trainer」、国家資格経済産業省「情報処理技術者-初級システムアドミニストレータ」を有し、ビジネスの実務におけるコンピュータ、オフィススイートソフトウェア、コンピュータネットワークの利用に精通した高度な実務能力を有する実務家教員。			
授業の概要	以下の内容を扱う。 Webページの作成に必要な、JavaScriptについて知る。JavaScriptで書かれたWebページのコードを読み、意味を理解する。JavaScriptを使い、動的なページを作成する。			
到達目標	以下の事柄が、できるようになる。JavaScriptとは何かを、説明することができる。JavaScriptのコードを読み、その動作を説明することができる。Webページの動的なデザインを、JavaScriptにより実現することができる。			
授業方法	コンピュータを使用した、実習により行う。			
授業計画			コマ数	
概要	授業目的の説明			コマ数
web表現とJavaScript	JavaScriptの概要と、記述のルール。イベントハンドラの利用			4
	関数の基本			4
	変数の利用。変数の演算			4
	配列			4
	関数の引数			4
	繰り返し処理。繰り返し処理と、文字の表示			4
	条件分岐			4
	breakとcontinue			4
	関数の、戻り値			4
	文字入力と、エラー処理			2
Document Object Model	オブジェクト			2
	ウインドウの操作。スクロールの操作			4
	文字色、背景色の操作。画像の操作			4
	日付、時刻の操作			4
	フォームの操作			2
	URLと、履歴の操作			2
	Mathオブジェクト			2
	Stringオブジェクト			2
作品制作	一定間隔で、処理を繰り返す			4
	クッキーの操作			4
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	10%	30%	60%	0%
教科書・参考書	相澤祐介(2011)「情報演習13 JavaScript ワークブック」、株式会社 カットシステム。			
備考				

2020年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	Webリテラシー I	
担当教員	秦野 努	年次	1	
		コマ数	2	
担当教員経歴	IT及びWeb専攻分野における17年の実務経験があり、「Microsoft Office Specialist Expert」、「Microsoft Official Trainer」、国家資格経済産業省「情報処理技術者-初級システムアドミニストレータ」を有し、ビジネスの実務におけるコンピュータ、オフィススイートソフトウェア、コンピュータネットワークの利用に精通した高度な実務能力を有する実務家教員。			
授業の概要	以下の内容を扱う。「デザインする」仕事に必要な、コンピュータとコンピュータネットワークの基礎知識。コンピュータとコンピュータネットワークを利用して仕事をするために必要な、技術の習得。			
到達目標	Officeスイートを使用して、以下の事柄ができるようになる。ビジネス文書を作成する。数値を計算し、可視化する。文字、数値、図表を用いて表現し、説明する。作成した文書やファイルを利用して、情報を伝達する。			
授業方法	コンピュータを使用した、実習により行う。			
授業計画				コマ数
概要	授業目的の説明			
基本	日本語入力と、ファイル管理。インターネットの活用と、注意すべきこと			2
文章作成ソフトウェア	文書作成ソフトウェアの基本操作			4
	文書の作成			4
	グラフィックの利用			4
	論文やレポートの作成と、印刷			4
プレゼンテーションソフトウェア	プレゼンテーションソフトウェアの基礎知識。スライドの視覚効果			4
	効果的なプレゼンテーションの作成			2
	プレゼンテーションの実行と、プレゼンテーション資料の作成			2
	プレゼンテーションを企画してみよう			2
	プレゼンテーション実習			10
表計算ソフトウェア	表計算ソフトウェアの基礎知識。データの入力と、表作成			2
	セルの書式設定と、数式の入力			2
	関数の利用			4
	グラフの作成と、印刷			2
	データベースの利用と、データ分析			4
課題制作	ソフトウェアの統合的活用。調べて、まとめてみよう			2
	課題研究実習。表現するために必要な情報を、調査しよう			2
	課題研究実習。調査した事柄をまとめ、情報を伝えよう			4
	課題研究実習。まとめた事柄を、発表しよう			4
	課題研究実習。発表を振り返ろう			4
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	10%	30%	60%	0%
教科書・参考書	高橋敏夫(2014)「Windows8・Office2013による情報処理入門」、実教出版。			
備考	なし			

2020年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	アパレルCAD I	
担当教員	金森 明良	年次	1年次	
		コマ数	2	
担当教員経歴	ISSEY MIYAKE にてパターンナーでコレクション経験などを経て、コモードデザイン事務所を設立。テレビCMの衣装担当、国際的なファッションフェアの講師などをつとめながら、数々の専門学校や大学などの非常勤講師として活躍し、東レ3DCADプレゼンター講演なども経験			
授業の概要	CADを用いてパターンメイキングの実習 操作実技 画面と実物の違い 完成度 正確度 感覚差の理解 データ変換法			
到達目標	パソコンでの基礎知識 CADの説明 CAD基本操作実技 CADでパターン作成			
授業方法	パソコン実技実習			
授業計画				コマ数
概要	授業目的の説明			
CAD基本操作	CADの理解と実技 基本操作			4
	基本メニュー操作			4
	作成メニュー操作			4
	修正メニュー操作			4
	カット仕上げメニュー操作			6
基本アイテム操作	操作の身頃原型と袖製図			10
	操作のスカート製図と展開			8
	操作のパンツ製図と展開			8
	基本操作課題			
基本からの課題	製図からのパターン作成			4
	パーツ化 縫い代付け			4
	パターン完成			6
	課題テスト まとめ			2
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	20%	35%	35%	10%
教科書・参考書	文化服飾造形講座 造形基礎 アパレル生産講座CADパターンメイキング			
備考	USBメモリー要			

2020年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	アパレル研究 I	
担当教員	青木 佳美	年次	1	
		コマ数	4	
担当教員経歴	ファッション系専門学校を卒業後、専門店で販売職で入社。販売コンテストで準優勝後にバイヤー、マーチャンダイザーとキャリアアップを積み、後に店長を務めたショップで1坪の平場で年間1億円を売り上げる経験をする。販売、マネジメント、MDの経験を活かし独立、コンサルタント会社業務請負、アパレル会社の企業研修、専門学校非常勤講師を経て現職			
授業の概要	・ブランドを立案のベースとなる考えを理解し、商品企画を行う。ファッション業界の多角的な側面を理解するために、他学科との授業を積極的に実施する。協働力、リーダーシップを身に付け、チームで活動するマネジメント力の一端を体感する			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・応用性の高いグラフィックソフト(Illustrator、Photoshop)を用い、目的・用途に応じたソフトの 利用が出来る ・他学科との共同時間を設け、他業種を目指す学生の見解を知り、知見を広げる ・チームで問題解決に臨み協働力を養い、解決策の発信、発言ができる 			
授業方法	・短時間でアイデアを出すトレーニング・個人での作業とチームで作業を実施。			
授業計画				コマ数
概要	授業目的の説明			
演習 I チーム企画	購買モチベーションの理解と 既存動機マップ作製			8
	購買誘発・しかけづくり			12
	入店、売り上げを確保するモチベーション企画			18
演習 II 個人企画	日本未入荷のスイーツ 輸入企画 商品選定 と コンセプトの設定			8
	ターゲット、店舗展開、プライス 等の調査			8
	日本初上陸スイーツ 企画書			8
	グループにて発表			5
	代表作品発表			3
演習 II 個人企画	イベント企画 事例と立案のポイント			2
	既存店調査			2
	企画書作成			12
	グループ 発表 4人チーム内にて発表			5
	代表作品発表			3
演習 III チーム企画	NEWブランド立ち上げ ブランディング、ターゲット設定 理論・演習			12
	NEWブランド立ち上げ イメージ、商品開発、ロゴデザイン			20
	全体プレゼン			6
その他	デザイン発想 トレーニング			8
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	20%	50%	30%	0%
教科書・参考書	・講師作成資料			
備考				

2020度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	ショッププランニング I	
担当教員	青木 佳美	年次	1	
		コマ数	2	
担当教員経歴	ファッション系専門学校を卒業後、専門店に販売職で入社。販売コンテストで準優勝後にバイヤー、マーチャンダイザーとキャリアアップを積み、後に店長を務めたショップで1坪の平場で年間1億円を売り上げる経験をする。販売、マネジメント、MDの経験を活かし独立、コンサルタント会社業務請負、アパレル会社の企業研修、専門学校非常勤講師を経て現職。			
授業の概要	ファッション業界のショップに関わるヒューマンスキルの基礎を学ぶ。オンラインショップでの購入が増え、お客様の来店が減少する中、お客様が店頭で足を運びたい、会いたくなるショップスタッフの骨格を、理論と演習を通して体系的に理解を深める			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 想像力、判断力、対話力を養い、コミュニケーション対応力とショップにおけるプレゼンテーションスキルの習得する ラポールを活用した傾聴力や対話力、伝わるプレゼン力をグループワークや発表で実践することができる 座学の一部は2年次の授業「ファッション表現」に連動するため、基礎知識 			
授業方法	講義で学んだ知識を、グループワークやロールプレイング、能動的に学んでいく			
授業計画			コマ数	
概要	授業目的の説明			
コミュニケーション	ストロークとは何か・行動で示すプラスのストロークとは			2
	ストロークの種類・マイナス、ノンストローク/メッセージプレゼント			2
	傾聴/聴き方のレベル、相手に伝わる聴き方の種類/講義			2
	傾聴/相手に伝わる聴き方の種類/講義と演習			4
	声の表情/講義、演習			2
ファッションビジネス	ファッション業界の働き方・キャリアアップ			2
	接客用語 敬語の使い方			4
	接客と接遇の違い・ファッション販売の知識			2
	ファッション消費とニーズ			4
	アйдマの法則とスタッフのスキル			6
ファッション販売 アйдマの法則を 体系的に学ぶ	お客様に関する知識 客層別、体型別			4
	お客様に関する知識 顧客管理			2
	販売待機からお勧め基本姿勢			4
	アイテム別販売法 (ロールプレイング)			6
	スタイリングの理解 と コーディネート			4
	コーディネート提案校外学習 講義演習			4
	雑貨のコーディネート			2
	フィールド調査、分析			4
試験	前期・後期			4
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	20%	40%	40%	0%
教科書・参考書	<ul style="list-style-type: none"> 「ファッション販売2」 発行者:大沼 淳 出版社:(一財)日本ファッション教育振興協会 「ファッションビジネス」 発行者:大沼 淳 出版社:(一財)日本ファッション教育振興協会 講師作成の資料等を配布 			
備考				

2020年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	ソーイング I	
担当教員	田崎 智恵子	年次	1	
		コマ数	4	
担当教員経歴	専門学校卒業、師範科課程修了。オートクチュール技法を中心とした多種多様な技術を習得した後、ファッション系専門学校教員となる。その後、NHK教育テレビ「趣味悠々」レギュラー出演を勤めるなどフリーランスとして成人学習事業の講座やファッション全般(ドレス・アクセサリ・ファッショングッズ等)のオーダーメイド、デザイン、製作及び製作指導を行っている			
授業の概要	衣服の構造を理解し、基本的な衣服(スカート、パンツ、シャツ等)のデザインに合う素材、特徴、取り扱いを学び、実物の製作を通して縫製工程および基礎的な製作技法を習得する			
到達目標	縫製機器の基本操作、用具の種類、使用方法を理解し、平面な状態の布から立体的な形状になることへの興味・関心を持ち、各自のデザインを構想ならびにパターンに忠実に表現する製作能力を身につける			
授業方法	課題作品の説明、製作実習を中心に行い、期間内に計画性を持って作品を完成させる技術力・スケジュール管理能力を習得する			
授業計画				コマ数
概要	授業目的の説明			
基本アイテム 製作 Part I	機器の使用手法と練習 アイロン、プレス機、ミシン			4
	衣服製作のための人体計測 採寸法			2
	縫製基礎技術 ①地直し、裁断法、プレス法、副資材			4
	タイトスカート製作実習 製作工程手順、製作方法			10
	スリープレストップス製作実習 製作工程手順、製作方法			10
表現製作 技術 Part I	ショー衣装製作実習 ①トワル組立て、チェック、フィッティング			12
	ショー衣装製作実習 ②補正方法			10
	ショー衣装製作実習 ③縫製工程、縫製方法			14
	衣装関連小物製作実習 アクセサリー、装飾アイテム			8
				0
基本アイテム 製作 Part II	パンツ製作実習 製作工程手順、製作方法			8
	シャツ製作実習 製作工程手順、製作方法			10
	ワンピース製作実習 製作工程手順、製作方法			10
				0
表現製作 技術 Part II	修了課題製作実習 ①製作工程手順、製作方法			12
	修了課題製作実習 ②テーマに沿った表現方法			12
	修了課題製作実習 ③展示表現方法			10
				0
試験	前期			4
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	20%	60%	10%	10%
教科書・参考書	・「工夫されたあきの縫い方」著者 佐藤喜美枝 発行所 文化出版局 ・講師作成の資料等を配布			
備考				

2020年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	デザイン画 I	
担当教員	平田 徳子	年次	1	
		コマ数	2	
担当教員経歴	女子美術大学造形学部デザイン科卒業(最優秀賞受賞)、東京藝術大学大学院美術研究科デザイン専攻博士後期課程満期終了。美大予備校で東京藝大入試指導。University of Hertfordshire BA(Hons) へ留学、卒制ではコンセプトドレスを制作、卒論と作品でFirst Class Honours取得。卒業後ロンドンのAlexander McQueenで長期Internshipでパリコレの制作に貢献。帰国後は図案家、イラストレーターとして活動中			
授業の概要	基本的な人体のプロポーションを理解し、スタイル画の描き方、ハンガーイラストなどデザイナーとしての基礎技術を学ぶ			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・スタイル画を描くための基本的な技術の習得 ・デザイナーになるために必要なスキルの理解し、表現ができる 			
授業方法	教科書や雑誌を見ながらデザイン画、ハンガーイラストを描く			
授業計画				コマ数
概要	授業目的の説明			
基本	スタイル画基礎実習	スタイル画基礎: 骨格、筋肉、裸婦		6
		スタイル画基礎: 顔、手足などのパーツ、正面、斜め、横のスタイル		4
		スタイル画着衣: スカート、パンツ、シャツ		4
		スタイル画着衣: ジャケット、コート		4
		スタイル画応用3: チェック		4
		スタイル画応用4: ファー		2
		スタイル画応用5: レース		2
		スタイル画応用6: 花柄		2
	スタイル画応用8: まとめ		4	
	製図	ハンガーイラスト1: シャツ、パンツ、スカート、ジャケット、コート		8
思考	応用実習	オリジナルスタイル画1: オリジナルデザインおよびそのハンガーイラスト		8
		オリジナルスタイル画2: テキスタイルプリント柄を利用したスタイル画		8
		オリジナルスタイル画3、まとめ、プレゼンテーション		8
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	20%	50%	30%	0%
教科書・参考書	ファッション画—Fashion drawing technique、雑誌			
備考				

2020年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	デジタル実習 I	
担当教員	平田 徳子	年次	1	
		コマ数	4	
担当教員経歴	女子美術大学造形学部デザイン科卒業(最優秀賞受賞)、東京藝術大学大学院美術研究科デザイン専攻博士後期課程満期終了。美大予備校で東京藝大入試指導。University of Hertfordshire BA(Hons) へ留学、卒制ではコンセプトアルドレスを制作、卒論と作品でFirst Class Honours取得。卒業後ロンドンのAlexander McQueenで長期Internshipでパリコレの制作に貢献。帰国後は図案家、イラストレーターとして活動中			
授業の概要	PCを使用してのグラフィック実習 デジタル、アナログでのラフ画、オリジナルの柄などを制作			
到達目標	PCでの制作をベースに実習していくので、イラストレーターやフォトショップなどの基本的なPCスキルをまず身に着けます。また、自分のアイデアを的確に表現できるようアナログ、デジタルの両方でのスキルも身に着けます。			
授業方法	実習形式			
授業計画				コマ数
概要	授業目的の説明			コマ数
イラストレーターの 使い方	イラストレーターの基本操作(操作、保存の仕方、ファイル名等)			4
	イラストレーターの基本操作(表現効果)			6
	イラストレーターの基本操作(自分の名前-ロゴデザイン)			6
	イラストレーターを使って柄の制作(PC)			8
	ファッション写真の(トレース)とイラストレーター			6
	ファッション写真の(トレース)とイラストレーター			6
	ラフ画の制作(トレース)アナログとイラストレーター			8
	自由制作			8
デジタル変換	ラフ画の制作 アナログ制作とフォトショップ			6
	ラフ画の制作 アナログ制作とフォトショップ			6
	オリジナルの絵柄の制作(アナログ→デジタル)			6
	オリジナルの絵柄の制作(アナログ→デジタル)			6
	オリジナルの絵柄の制作(アナログ→デジタル)			6
ソフトウェアの理解	フォトショップを使っての画像の加工(ムードボード作成)			4
	フォトショップを使っての画像の加工(ムードボード作成)			4
	オリジナルの絵柄・デザイン制作(Tシャツ)			6
	オリジナルの絵柄・デザイン制作(Tシャツ)			6
	展開A4ポートフォリオにまとめる(企画ブランディング)			8
	展開A4ポートフォリオにまとめる(企画ブランディング)			8
	PCを使用しての自由制作			10
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	30%	30%	40%	0%
教科書・参考書	Photoshop, Illustratorマニュアル本等			
備考				

2020年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	ドレーピング I
担当教員	岩田 啓嗣	年次	1
		コマ数	2
担当教員経歴	桑沢デザイン卒業後アパレル企業で企画デザイン業務に従事。三菱レーヨン企画開発部で流行分析、アパレル用人台普及セミナーのカリキュラム開発及び指導員として従事。服飾学校(現京都造形芸術大学)のリニューアルに携わり、カリキュラム開発、教員のサポートに尽力後、講師及び副校長兼任。商事会社、繊維メーカーの小売り事業を担当後、アパレル設計技術の専門家として独立。専門学校講師、アパレル企業、商社、縫製工場の衣服設計サービス、指導、CADソフト開発サポートなどに携わる		
授業の概要	アパレルの企画業務の最終工程に位置付けられるパターンメイキングの方法は平面作図と立体的裁断に大別できる。この2つは互いに補完の関係にありパターンを学ぶためには双方のスキルが求められます。このドレーピングの教科では、服作りの基本の1つである立体的裁断を学びます。		
到達目標	立体的裁断の造形法は、人台上で組み立て→印をつけ→平面調整→再組立て→トレースという工程を経てパターンを作成します。上身頃・スカート・袖といった衣服の基本形をそれぞれ同じ手順で作成します。人体と衣服の関係を把握して、立体と平面の関連を理解して型紙作成力の向上を目指します。		
授業方法	人台上で布地を使って、衣服の基本形である上身頃・スカート・袖を形作りながら、人台や鉋・ピン・定規など道具の使い方や布地など素材の扱い方を学びます。		
授業計画			
概要	授業目的の説明		コマ数
ガイダンス	ドレーピング概論		2
上下身頃 基本型5点セット	上身頃	ドレーピング、印付け、平面調整	4
		トレース、縫い代付け	2
	スカート	ドレーピング、印付け、平面調整	4
		トレース、縫い代付け	2
	上下身頃	ピンニング(再組立て)、袖のドレーピング	4
自由課題	基本形5点セットを一部修正を加えた、新しいデザインをドレーピングする		6
スカート	フレアスカート	ドレーピング、印付け、平面調整、ピンニング	4
	ゴアードスカート	ドレーピング、印付け、平面調整、ピンニング	4
上身頃	ダーツバリエーション	ダーツによる各種デザイン表現	4
	ボディスタイル	切替線を利用したスタイリング	4
ドレス	シフトドレス(フィット)	ドレーピング、印付け、平面調整、トレース	6
	〃 (セミフィット)	ドレーピング、印付け、平面調整、トレース	6
	袖、衿の基本形		6
自由課題	自分のデザインによる制作		6
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)
	40%	30%	30%
教科書・参考書	テキストをコピーして配布		
	アパレル生産講座 5「工業パターンメイキング」文化服装学院 「Draping for Apparel Design」Joseph-Armstrong Fairchild		
備考			

2020年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	パターンメイキング I	
担当教員	金森 明良	年次	1年次	
		コマ数	2	
担当教員経歴	ISSEY MIYAKE にてパターンナーでコレクション経験などを経て、コモードデザイン事務所を設立。テレビCMの衣装担当、国際的なファッションフェアの講師などをつとめながら、数々の専門学校や大学などの非常勤講師として活躍し、東レ3DCADプレゼンター講演なども経験			
授業の概要	パターンメイキングにおける基本知識 人体の骨格を理解したパターンメイクを学ぶ 製図実技と理論を理解			
到達目標	ファッションの基礎知識とパターンメイキングによる基礎知識服の構造と理論 フラットパターンメイキングに必要な知識と実技を学習 囲み製図の修得			
授業方法	講義と実技実習			
授業計画				コマ数
概要	授業目的の説明			コマ数
理論 基礎演習	ファッション業界について 平面と立体講義			2
	パターンメイキングについての基礎知識と理論			2
	スカート原型・身頃原型			4
基本形製図 演習	スカート製図(展開フレア・マーメイド)			4
	パンツ製図(基本形・ルーズ形)			4
	ワンピース製図(基本形)			4
	袖製図(基本形)			4
デザインパターン 演習	文化祭パターン制作(個人別デザインにあわせシルエット決め)			2
	各自デザイン別パターン製図と制作と課題			4
ディテール製図 演習と課題	衿ディテール製図 (スタンドカラー・台衿付きシャツカラー・ショールカラー)			6
	(フラットカラー・セーラーカラー・フード・オープンカラー)			6
	袖ディテール製図 (パフスリーブ・キャップスリーブ・フレンチスリーブ・)			6
	(バルンスリーブ・タイトスリーブ・フレアスリーブ)			6
	(ラグランスリーブ・等)			4
修了展 演習と課題	修了制作展(パターン作成)			4
	修了制作展課題			2
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	20%	35%	35%	10%
教科書・参考書	誌上パターン塾(スカート編 トップ編 ワンピース編) 文化服飾造形講座(原型) パターンメイキング技術検定ガイドブック			
備考				

2020年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科		授業科目名	素材論 I	
担当教員	吉田 寿		年次	1	
			コマ数	2	
担当教員経歴	<p>アパレルメーカーにて、商品企画から販売まで一貫した運営を担い、担当商品の売上げNO.1表彰となる。鐘紡ディオールライセンス事業部の最高級クラス「C.ディオール プティック」、プレタポルテの企画職に携わり、ヨーロッパへの生地買い付けから企画、販売を経験後に独立。婦人服・雑貨を取り扱い、素材買い付けを活かし、独立後も輸入卸売業としてフランスやイタリアの国際素材展で仕入れを行うなどアパレル業界での豊富な経験がある。</p>				
授業の概要	<p>アイデアを具体化するに不可欠要素<マテリアル>の知識を習得する。 一年次は主に天然素材を中心に必要に応じて化学繊維にも言及する。 布帛&ニット、染色、柄、加工等実用向けの知識を知る。</p>				
到達目標	<p>生地名を聞いてその生地を想起できるようになる。 どの素材でどんなアイテムを制作したらデザインが映えるか判断ができる。 各々の素材特性を把握し、自分がイメージしたデザインを確実に具体化できる。</p>				
授業方法	<p>素材名や生地の特徴及び用途、原産地等はテキスト(テキスタイル辞典) & 素材論のコピー。 素材名と現物の照合は「テキスタイルブック」& CD時に使用した残布。 テキスタイルメーカー訪問等で糸から織物を創り出す工程を知る。</p>				
授業計画					
概要	授業目的の説明				コマ数
織り組織について	「人間生活と繊維」に関して現状把握をする				4
	消費者に満足感、共感を持って迎えられるアパレルとは				2
アパレルと素材	アパレル素材企画/素材の重要性/素材に求められる品質(布地の種類・色・仕上げ加工他)				8
	繊維とは(繊維の長さ太さ・性質について)植物繊維				2
食物繊維	綿	種類・特徴・生産地・用途			4
		オーガニックコットンとは			4
	麻	種類(リネンとラミー苧麻、黄麻、大麻等とは)・特徴・生産地・用途・高級綿の種類と産地。動物繊維			4
動物繊維	毛	高級ウール(カシミア、アルパカ、ビキューナ、キャメル、モヘアなど)羊毛の特徴と原産国、用途			4
	絹	種類・特徴・生産地・用途・高級綿の種類と産地			4
織物の三原組織	平織り/斜文織/朱子織				4
	構造、製織、染色、検反、テキスタイル工場				2
	織物の選び方。選択する際の目安、裏表の見分け方、縦横の見分け方				4
	長さ、幅、重さ(目付)、三原組織と特徴				4
ニット 編み組織について	性質、分類(機械編み)、三原組織(平編み(天竺)/ゴム編み/パール編み)				6
	横編み組織、縦編み組織				4
試験	前期・後期				4
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)	
	30%	50%	20%	0%	
教科書・参考書	アパレル素材論(プリント)、テキスタイル辞典				
備考					

2020年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	美術演習Ⅰ クラフト	
担当教員	田崎 智恵子	年次	1	
		コマ数	4	
担当教員経歴	専門学校卒業、師範科課程修了。オートクチュール技法を中心とした多種多様な技術を習得した後、ファッション系専門学校教員となる。その後、NHK教育テレビ「趣味悠々」レギュラー出演を勤めるなどフリーランスとして成人学習事業の講座やファッション全般(ドレス・アクセサリ・ファッショングッズ等)のオーダーメイド、デザイン、製作及び製作指導を行っている			
授業の概要	ファッション雑貨(シルバーアクセサリ、レザークラフト等)の製作を通して基礎技術を学び、企画・デザイン・製作・スケジュール管理の一連の流れを把握し、商品が完成するまでのプロセスを習得する			
到達目標	探究心・デザイン発想力・プレゼンテーション能力を養い、平面構成から立体造形へ明確に表現することにより流通している商品に関心を深め、丁寧に美しく完成させる知識・技術ならびに素材の種類・性質に合う工具・用具の扱い方および選定の方法を習得する			
授業方法	講義・製作実習を中心に学生各自が創造する感性、センス、学生の個性を伸ばし、トレンドを意識しテーマに沿ったオリジナルデザインを提案することを目指す			
授業計画				コマ数
概要	授業目的の説明			コマ数
レザークラフト製作	リングピンクッション	デザイン、製作		4
	タッセル、パスケース	デザイン、製作、道具、用具の扱い方		8
	コインケース	デザイン、製作、コバ処理、組み立て		8
	ハサミケース、定規ケース	デザイン、製作、加工法、染色法、製作		16
	バッグ	デザイン、製作、バーニング法		20
ファッション雑貨製作 Part I	アクセサリ(リング、ピアス、イヤリング、チャーム等)	レジン、レザー		10
		デザイン、製作、タグ制作、納品書作成		10
		商品管理、価格設定法、ラッピング、梱包		8
				0
シルバーアクセサリ製作	リング、ピアス、イヤリング、チャーム等	デザイン、練習、製作		6
		アートクレイシルバー粘土 扱い方		8
		加工法、仕上げ		8
				0
ファッション雑貨製作 Part II	コサージュ	歴史、デザイン、製作		14
	帽子	歴史、デザイン、製作		8
	つまみ細工	歴史、デザイン、製作		8
				0
試験	前期			4
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	20%	60%	10%	10%
教科書・参考書	「ヌメ皮で作る手縫いバッグ」著者 がなはようこ・辻岡ピギー:ピポソ 出版社 グラフィック社			
備考				

2020年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	表現技法 I メイク	
担当教員	青木 佳美	年次	1	
		コマ数	2	
担当教員経歴	ファッション系専門学校を卒業後、専門店で販売職で入社。販売コンテストで準優勝後にバイヤー、マーチャンダイザーとキャリアアップを積み、後に店長を務めたショップで1坪の平場で年間1億円を売り上げる経験をする。販売、マネジメント、MDの経験を活かし独立、コンサルタント会社業務請負、アパレル会社の企業研修、専門学校非常勤講師を経て現職。			
授業の概要	アパレルとヘアメイクによるトータルファッションを学び、そのファッションデザイン力と発信力を身に付ける。また、アクセサリなど小物も加えたヘアメイクをイメージできるスキルを習得する。			
到達目標	アパレル、ヘア、メイク、アクセサリ等小物をトータルに捉えたファッションデザインの視点を養い、実際のファッション業界の現場で活かせる知識と専門スキルを身に付ける。			
授業方法	基礎からマイデザインまで、学生個々の発想力と発信力を伸ばす授業環境により、ファッションの現場においても自身のイメージやアイデアを発信、表現できるためのプレゼンテーション能力を高める授業を進める。			
授業計画				コマ数
概要	授業目的の説明			
ファッション ヘアメイク 基礎	ヘアメイクとファッション			2
	ヘアメイクの道具について			2
	スキンケアからメイクへの流れと知識			2
	化粧品について			2
ヘアメイク 技術と理論	ヘアメイクの道具と基礎・使い方			2
	モデルへの対応実習			2
	アイモデルでのフルメイク、ヘア			16
	メイクアレンジ、ヘアアレンジ			4
	ヘアメイクのデザイン・デザイン画			4
	ファッションショーヘアメイク			2
	ヘアメイクのカラーコーディネート、パーソナルカラー			2
	照明とヘアメイクの関係			2
	ファッションショー用ヘアメイク			18
試験	後期 トータルファッション グループワーク			4
	後期 照明とトータルファッションの撮影 グループワーク			4
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	30%	30%	40%	0%
教科書・参考書	参考書等は特に無し。* 個人資料			
備考	学習準備として以下2点 ・ファッションの流行と情報・デザイン収集・デザイン画 ・チームごとによるプレゼンテーション準備とミーティング			